シリアル番号と日付

スプレッドシートのシリアル番号、名前、QRコード

シリアルラベルと日付を作成し、選択したCSV行を結合して、余白のある正方形のQRコードを作成します。異なる値で練習し、編集可能な解答と比較します。

このガイドはAIで翻訳されています。重要な手順は英語の原文と照合してください。

編集可能なテキストから始める

用意されたプロジェクトを未接続の状態で開き、「機械なし」を選択し、両方の「出力」コントロールをオフにします。テキストオブジェクトを一つ選択し、「ツール」>「テキストのパーソナライズ」を使用するか、「テキストプロパティ」にあるボタンを押します。これらの例ではテキストのコピーを作成します。タグのアウトラインは別途レイアウトする手順です。



バッチを準備する前に、データの終端、行の範囲、読み取りやすさ、QRコードの静かな領域を確認します。

1. serial-demo-start.lzrprojを開きます。「シリアル番号」モードでSN-{Serial}を使用します。「スタート」を1、「次へ進む量」を1、「シリアル番号の桁埋め」を3、「コピー数」を5に設定します。「水平間隔」は0 mm、「垂直間隔」は14 mmにします。「コピーを作成」を押す前に、プレビューの各値を確認します。

2. serial-demo-answer.lzrprojと比較します。SN-001からSN-005までです。元のオブジェクトは再利用可能なテンプレートとして残り、次の値は6になります。「元に戻す」を1回実行すると、バッチとカウンターが元に戻ります。「やり直す」で復元できます。ジョブから除外するには、アウトライナーで元のオブジェクトを非表示にします。

3. date-demo-start.lzrprojを開きます。「日付/時刻」とYYYY-MM-DDを選択します。Made {Date:YYYY-MM-DD}、コピー数2、水平間隔0 mm、垂直間隔18 mmを使用します。日付と時刻の更新には、ローカルコンピューターの時計が使われます。

4. 「適用」では、元のオブジェクトがパーソナライズされた状態で保持されます。「コピーを作成」では、固定された通常のテキストが作成されます。「キャンセル」では、元のオブジェクトを変更せずに閉じます。2026年11月6日に保存されたdate-demo-answer.lzrprojと比較します。ローカルの日付は異なる場合があります。

コピーには、元のフォント、スタイル、テキスト領域が引き継がれます。これらのスターターでは、Courier Regularを12 mmで使用し、例を配置するための余裕があります。最も長い結果と間隔を確認します。ダイアログを再び開くたびに、間隔を再確認してください。

スプレッドシートの名前

スプレッドシートの名前

1. csv-demo-start.lzrprojを開き、テキストを選択します。「テキストのパーソナライズ」で「結合/CSV」を選び、「CSVを読み込む」を押します。Name見出しと架空の名前五つが入ったdemo-names.csvを開きます。

2. 「Name」列のボタンを使って{CSV:Name}を挿入します。「最初のデータ行」を1にすると、見出しの次の最初の行を意味します。コピー数5では、五つの名前をすべて使用します。ファイルにはデータ行が五つしかないため、コピー数6は拒否されます。

3. 水平間隔を0 mm、垂直間隔を14 mmにして、「コピーを作成」を押します。ANA、BEN、CHRIS、DANA、ELIを確認します。元のダイアログを再び開いて次の行を確認します。この例ですべての五行を使用すると、行1に戻ります。元のオブジェクトを非表示にします。

4. 「名前を付けて保存」で新しいプロジェクトのコピーを保存します。csv-demo-answer.lzrprojと比較します。このプロジェクトの元データにはCSVデータが埋め込まれ、生成された五つの名前は通常のテキストになっています。元のCSVがなくても再び開けますが、後でリストを編集できるようにCSVファイルは保管してください。

見出しとフィールド
{CSV:Name}と{CSV:Code}の中では、列見出しを正確に使用します。列ボタンを使うと、構文を入力せずにフィールドを挿入できます。

セットを確認する
スペル、空白、重複、選択した行範囲、最も長い名前、実際のテキストの収まりを確認します。テキストのコピーを作成しても、タグのアウトライン全体は複製されません。

CSV形式
スプレッドシートから、カンマ区切りのUTF-8 CSVをエクスポートします。用意された例は架空の名前を含むプレーンテキストで、最初の行に見出しがあります。

バッチを作成する前に、間違った名前や間違った行範囲を見つけるには、どの二つの確認が有効ですか？

QRコードを作成して確認する

QRコードを作成して確認する

1. qr-demo-start.lzrprojを開きます。「ツール」>「バーコードを作成」を使用します。「種類」をQR Codeに設定し、https://beambench.com を入力して、この例では誤り訂正を「中」のままにします。

2. 幅と高さを25 mmに設定して、「作成」を押します。「レイヤー」で操作の「モード」を「塗りつぶし」に設定し、コードのモジュールを塗りつぶします。qr-demo-answer.lzrprojと比較します。

3. 四辺すべてに、少なくとも四つのモジュール分の空白を確保します。この特定のシンボルは横幅が25モジュールです。25 mmでは各モジュールが1 mmなので、片側に4 mmを確保し、33 x 33 mmの正方形を予約します。

4. 指定したアドレス全体を確認し、適切なリーダーでコードを読み取ります。保存されたネイティブ画面の例を読み取ると、https://beambench.com になります。これはデジタルペイロードを確認するものです。完成品で読み取れることを証明するものではありません。

サイズと空白

幅と高さを同じにします。データが長いと、より密度の高いコードになる場合があります。適切なサイズは、リーダー、コントラスト、素材によって異なります。近くのアートワークは、静かな領域の外側に配置します。

QRマージンの参考資料: DENSO WAVE, “Making your QR Code”, https://www.qrcode.com/en/howto/code.html/index.html。各辺に四つのモジュール分の空白マージンが必要です。

実践: 四つの小さな課題

実践: 四つの小さな課題

解答プロジェクトを開く前に、自分の試行結果を保存します。未接続の状態で作業し、両方の「出力」コントロールをオフにします。このガイドは印刷用ワークシートであり、インタラクティブなPDFフォームではありません。

1. serial-practice-start.lzrprojを開きます。7から始め、2ずつ進み、三桁で桁埋めしたSN-ラベルを十個作成します。水平間隔は0 mm、垂直間隔は18 mmにします。元のオブジェクトの次のカウンター値を確認し、元のオブジェクトを非表示にします。

2. date-practice-start.lzrprojを開きます。MadeとDD/MM/YYYY形式を使って、固定コピーを一つ作成します。ローカルの日付を使用します。元のオブジェクトを非表示にして保存し、再び開いて日付が固定されたままか確認します。

3. csv-practice-start.lzrprojを開き、practice-names.csvを読み込みます。二つの列ボタンを使い、Name、スペース、スラッシュ、スペース、Codeを結合します。データ行2から始め、コピーを2個、水平間隔0 mm、垂直間隔18 mmで作成します。元のオブジェクトを非表示にして保存します。

4. qr-practice-start.lzrprojを開きます。コードを30 x 30 mmにサイズ変更します。「塗りつぶし」モードを維持します。シンボルの横幅は25モジュールのままです。モジュールの幅、片側の空白マージン、予約する正方形の合計サイズを計算します。保存してアドレスを確認します。

シリアルの最初、最後、個数、次のカウンター:

CSVの結果と次のデータ行:

QRのモジュール幅、片側のマージン、予約する正方形:

比較して説明する

比較して説明する

シリアルの解答
serial-practice-answer.lzrprojには、SN-007、009、011、013、015、017、019、021、023、025が含まれています。コピーは10個です。元のオブジェクトは27まで進みます。桁埋めによって3桁になりますが、増分は変わりません。

日付の解答
date-practice-answer.lzrprojには、ローカルの記録日であるMade 06/11/2026が含まれています。あなたのコピーには、DD/MM/YYYY形式で自分のローカルの日付が表示され、再び開いてもその日付が保持されるはずです。

CSVの解答
csv-practice-answer.lzrprojにはJO / B2とMORGAN / C3が含まれています。見出しはデータ行ではありません。行2から始めて2行を使用すると、次は行4になります。非表示の元データには、四行のCSVが埋め込まれたままです。

QRの解答
qr-practice-answer.lzrprojは30 x 30 mmで、https://beambench.com を含んでいます。各モジュールの幅は1.2 mmです。各辺に4.8 mmの空白を確保し、39.6 mmの正方形を予約します。デジタルでの読み取りは成功しましたが、完成品での読み取りやすさについては、後で確認する必要があります。

パックには、デモ用スターターと解答のペアが四組、練習用スターターと解答のペアが四組、CSVファイルが二つ含まれています。デモプロジェクトには動画の例が示され、練習プロジェクトには異なる要件が使われています。すべてのプロジェクトで編集可能なネイティブオブジェクトが保持され、機械へのバインドはなく、両方の「出力」コントロールがオフになっています。

試行結果と解答を比較した後、何を変更しましたか？